

問題 1. 日本の令和元(2019)年における総人口に最も近いのはどれか。

1. 9700 万人
2. 1 億人
3. 1 億 3000 万人
4. 1 億 5000 万人

問題 2. 平成 29(2017)年の患者調査における外来受療率(人口 10 万対)はどれか。

1. 1,036
2. 2,850
3. 4,214
4. 5,675

問題 3. 令和元(2019)年の国民健康栄養調査において、生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している男性の割合はどれか。

1. 約 5%
2. 約 15%
3. 約 30%
4. 約 45%

問題 4. トータル・ヘルスプロモーション・プラン〈THP〉に基づく健康指導を規定しているのはどれか。

1. 健康保険法
2. 労働基準法
3. 労働安全衛生法
4. 労働者災害補償保険法

問題 5. 患者が、医療従事者から病気、検査、治療の内容について十分な説明を受け、理解した上で患者本人の同意に基づいて治療方法を選択するのはどれか。

1. QOL
2. アドボカシー
3. エイジズム
4. インフォームド・コンセント

問題 6. 自分自身の生活や環境を自らの力で変革し、コントロールできるように援助することを表すのはどれか。

1. リカバリ
2. ノーマライゼーション
3. エンパワメント
4. モラトリアム

問題 7. 追視が出現する時期で適切なのはどれか。

1. 生後 2 か月ごろ
2. 生後 6 か月頃
3. 生後 8 か月ごろ
4. 生後 12 か月ごろ

問題 8. 入院中である学童期の患児とその家族に、疾病が与える影響の特徴はどれか。

1. 患児の発達に遅れが生じやすい。
2. 患児の学習意欲は低下しない。
3. 患児の社会生活への適応能力が向上する。
4. 入院により親の育児負担は軽減する。

問題 9. 医療法において、病院とは( )人以上の患者を入院させるための施設を有するものと規定されている。( )に該当するのはどれか。

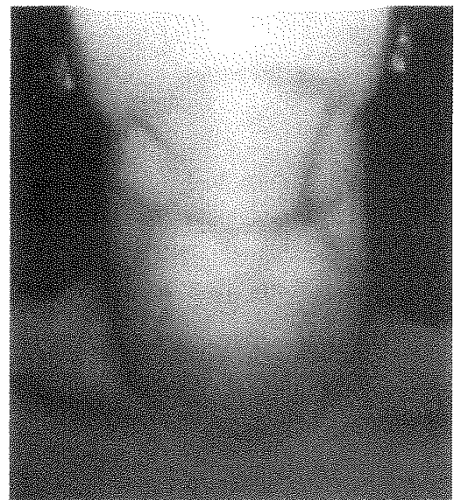
1. 19
2. 20
3. 100
4. 200

問題 10. サーカディアンリズムの周期はどれか。

1. 約 6 時間
2. 約 12 時間
3. 約 18 時間
4. 約 24 時間

問題 11. 倦怠感とイライラを主訴に来院した女性患者の頸部の写真を示す。疾患として考えられるのはどれか。

1. 頸部癌
2. 食道癌
3. バセドウ病
4. 頸椎捻挫



問題 12. 死の三徴候に含まれるのはどれか。

1. 瞳孔不同
2. 呼吸停止
3. 心室細動(VF)
4. 平坦脳波

問題 13. 呼吸性呼吸困難を生じるのはどれか。

1. 間質性肺炎
2. 百日咳
3. 気管支喘息
4. 右心不全

問題 14. 無尿の定義となる 1 日の尿量はどれか。

1. 40mL 以下
2. 100mL 以下
3. 200mL 以下
4. 400mL 以下

問題 15. 高齢者が転倒して手をついたときに起こる骨折で多いのはどれか。

1. 橈骨遠位端骨折
2. 骨盤骨折
3. 上腕骨顆上骨折
4. 上腕骨骨幹部骨折

問題 16. 抗凝固薬はどれか。

1. エリスロポエチン
2. トロンボポエチン
3. トロンビン
4. ヘパリン

問題 17. 成人の体温測定部位で最も低い値が出るのはどれか。

1. 腋窩
2. 口腔
3. 鼓膜
4. 直腸

問題 18. 誤嚥の予防で正しいのはどれか。

1. 頸部を伸展させる。
2. 坐位で麻痺側を向いて嚥下する。
3. 一口の量を多くする。
4. 食後は側臥位になる。

問題 19. 車椅子への移乗と移動で正しいのはどれか。

1. フットレストは常に上げておく。
2. 移乗時は車椅子を支えていればブレーキはかけなくてもよい。
3. 急な下り坂では前向きに加速して下りる。
4. 原則、エレベーターを利用するときは後ろ向きで乗車する。

問題 20. 無菌操作で行うのはどれか。

1. 口腔内吸引
2. 気管内吸引
3. 陰部洗浄
4. 浣腸

問題 21. 経鼻経管栄養法で正しいのはどれか。

1. チューブ挿入の長さは鼻孔から 35cm を目安とする。
2. 胃にチューブが入っているかどうかの確認は、チューブに水を通して行う。
3. 栄養剤の注入速度が速いと下痢を起こしやすい。
4. 流動食の注入が終わったら、患者をすぐに仰臥位にする。

問題 22. 与薬方法で正しいのはどれか。

1. 貼付薬は同じところに貼らず、少しずつ貼るようにする。
2. 食間薬とは、食べている途中に薬を飲むことである。
3. ジュースやコーヒーで服用してもよい。
4. 静脈内注射実施後は穿刺部位を良く揉む。

問題 23. 酸素ボンベで正しいのはどれか。

1. 日当たりの良いところで保管する。
2. 保管時は転倒防止のため横にしておく。
3. 使用後の酸素ボンベは圧力計を外し、バルブを閉めておく。
4. 酸素ボンベの色は黒である。

問題 24. 病気の進行が速いという特徴があるのはどれか。

1. 急性期
2. 慢性期
3. 周手術期
4. 終末期
5. 寛解期

問題 25. 20～24℃で振盪保存する血液製剤はどれか。

1. 血漿分画製剤
2. 赤血球製剤
3. 全血製剤
4. 血漿製剤
5. 血小板製剤

問題 26. 日本の令和元(2019)年における出生数に最も近いのはどれか。

1. 87 万人
2. 107 万人
3. 127 万人
4. 147 万人

問題 27. 平成 30(2018)年の国民健康・栄養調査において、睡眠で休養が十分にとれていない者の割合はどれか。

1. 約 20%
2. 約 40%
3. 約 60%
4. 約 80%

問題 28. 食中毒患者を診断した医師が直ちに届け出る先として適切なのはどれか。

1. 都道府県知事
2. 市町村保健センター
3. 保健所長
4. 地域包括支援センター

問題 29. 介護保険の被保険者はどれか。

1. 10歳で医療保険加入者
2. 20歳で医療保険加入者
3. 64歳で生活保護の受給者
4. 70歳

問題 30. 看護に倫理原則で「行為の対象を対等に扱う」はどれか。

1. 善行の原則
2. 公正・正義の原則
3. 誠実・忠誠の原則
4. 自律尊重の原則

問題 31. 保健師助産師看護師法における業務従事者届の届出の間隔で正しいのはどれか。

1. 1年ごと
2. 2年ごと
3. 3年ごと
4. 4年ごと

問題 32. 幼児の身体発育でスキンシップができるようになる時期はどれか。

1. 2歳頃
2. 3歳頃
3. 4歳頃
4. 5歳頃

問題 33. 老年期の心理社会的変化で最も適切なのはどれか。

1. 不安になりやすい。
2. 余暇時間は減少する。
3. 経済力は上昇する。
4. 想起力は上昇する。

問題 34. 地域包括支援センターの機能はどれか。

1. 配食サービス
2. 金銭の管理
3. 訪問介護の実施
4. 介護予防ケアマネジメント

問題 35. 腓リパーゼが分解するのはどれか。

1. 脂肪
2. デンプン
3. カルシウム
4. ナトリウム

問題 36. マタニティブルーの特徴で正しいのはどれか。

1. 子宮復古不全が原因のことが多い。
2. 日本における発症頻度は約 70%である。
3. 早期に治療を開始しないと慢性化する。
4. 産褥 3~10 日頃に発症し、一過性のことが多い。

問題 37. 強い頭痛と吐き気で受診したときに最初に行われる検査で最も適切なのはどれか。

1. 胸部エックス線撮影
2. 心電図
3. 血液検査
4. 頭部 CT 検査

問題 38. 下痢の原因で正しいのはどれか。

1. 蠕動運動の亢進
2. 食物繊維の不足
3. 習慣的な便意の抑制
4. 運動不足

問題 39. 高血圧が原因で生じる可能性が最も高い疾患はどれか。

1. 脳腫瘍
2. 血友病
3. 慢性腎臓病
4. ウイルス性肝炎

問題 40. 抗癌薬の副作用(有害事象)で最も出現しやすいのはどれか。

1. 体重増加
2. 易感染
3. 過食
4. アカシジア

問題 41. ワルファリンカリウムの作用に影響を及ぼす食品はどれか。

1. 納豆
2. チーズ
3. 米飯
4. 牛乳

問題 42. 看護計画の立案で正しいのはどれか。

1. 短期目標を最終目標とする。
2. 期待される結果は設定しない。
3. 一度計画を立てたら修正しない。
4. 具体的かつ個別性を重視する。

問題 43. 排便で正しいのはどれか。

1. 滅菌手袋を二重に装着して行う。
2. 一度で終わるようにできるだけ一気にかき出す。
3. 体位は側臥位で行う。
4. 指を挿入するときに腹圧をかけてもらう。

問題 44. 部分浴で正しいのはどれか。

1. 清潔保持の効果はない。
2. 筋緊張を亢進させる作用がある。
3. 血液循環を促進する作用がある。
4. 不眠の患者には禁忌である。

問題 45. 整容に含まれるのはどれか。

1. 排泄
2. 髭剃り
3. 介助なしの歩行
4. 買い物

問題 46. インシデントレポートの目的はどれか。

1. 再発の防止
2. 責任の追及
3. 警察への書類提出
4. 保健所の監査

問題 47. 温罨法を使用するのはどれか。

1. 鼻出血のある患者の止血
2. 便秘のある患者の腹部膨満感の緩和
3. 急性腹症の患者の腹痛の緩和
4. 捻挫などの疼痛の強い患者の心身の安楽

問題 48. 気管内吸引で正しいのはどれか。

1. 低酸素血症に注意して行う。
2. 吸引後にドレナージを行う。
3. 挿管チューブのカフ圧は確認しなくてよい。
4. 吸引圧をかけてチューブを挿入する。

問題 49. 入院中の患者が心室細動を起こしたとき、直ちに使用するのはどれか。

1. ペースメーカー
2. 直流除細動器
3. 12誘導心電図
4. 心臓カテーテル

問題 50. 止血帯を用いて止血を行う際、最も適しているのはどれか。

1. 幅 1cm 以下の紐
2. 細いゴム
3. 針金
4. 幅 3cm 以上の布